

(市長記者会見資料)

平成20年7月16日

京 都 市

担当：消防局総務部庶務課

電話：212-6629

全国初の取組！！

文化財とその周辺地域を守る新たな防災水利整備の本格運用開始について

～画期的な防災設備と地域力で世界の宝を守ります！～

京都市では、一般火災はもとより地震による大火から貴重な文化財といのちを守るため、平成18年度から22年度までの5年間の計画で、国宝や重要文化財が集積する東山区清水地域において、全国最大規模の耐震型防火水槽や誰もが容易に活用できる消火栓等を整備し、地域力を最大限に発揮して防災力を強化する「文化財とその周辺を守る防災水利整備事業」を展開しています。

この度、わが国最大となる1500m³級の耐震型防火水槽等を整備するとともに、耐震性に優れた配水管や市民が一人でも容易に消火活動を行うことができる市民用消火栓(14基)等の設置が完了したことに伴い、本格運用を開始しますのでお知らせします。

この事業は、地域ぐるみで文化財といのちを守る全国で初めてとなる取組で、今月23日には、住民の方々をはじめ約240名の皆様の参加のもと合同防災訓練等を実施します。

なお、同合同防災訓練終了後には、門川大作市長と地域住民、文化財関係者の方々が語り合う「第3回おむすびミーティング」を開催します。

記

1 文化財とその周辺を守る防災水利整備事業について

(1) 概 要

大容量の防火水槽から配水管を地域一帯に敷設するとともに、誰もが使い易い市民用消火栓を多数配置することにより、地域住民の防災力を最大限生かして、文化財とその周辺地域を火災から面的かつ広域的に守るための事業。

本市では、平成18年度から22年度までの5年間の計画で、東山区清水地域において、総額約10億円の経費をかけて全国初の防災水利事業を進めている。高台寺公園における耐震型防火水槽等の整備に続いて、市民用消火栓等の設置が完了し、この度、本格運用を開始するものである。

また、今回の施設整備を契機として、地域住民の防災力の向上等を目指した訓練等を一層積極的に進める。

■公園の地下に整備した耐震型防火水槽



(2) 今回本格運用する設備

ア 1500 m³級耐震型防火水槽（1基）

○特徴

※25 mプール5個分に相当する水量を備えた**全国最大規模**の防火水槽

※縦4.1 m×横1.4 m×深3.5 m

○設置場所

東山区下河原町高台寺公園地下

■日本瓦，砂壁，桧羽目板張等，
景観に配慮した送水用動力ポンプ庫



イ 送水用動力ポンプ庫（自家発電設備付 1基）

○特徴

※ポンプ能力 最大6000ℓ/分

※配水管の水圧を一定に保つため，管内の減圧を感知し**自動制御する機能を有する。**

※**停電時でも連続6時間稼動が可能**

○設置場所

東山区下河原町高台寺公園内

■ポリエチレン製配水管



ウ ポリエチレン製配水管（580m）

○特徴

※**従来の配水管の6倍以上の耐震性能を備え**，新潟中越地震等近年発生している大地震で被害が極めて少ない実績を持つ。

○設置場所

一年坂，二年坂，高台寺南門通

エ 消火設備

(ア) 市民用消火栓（14基）

○特徴

※ホース（30m）の延長が容易で，放水の操作を手元で簡単に行なうことができる。

■杉材を使用し，景観に配慮した市民用消火栓



(イ) 消防隊用消火栓（7基）

※地下式

■消防隊員による市民用消火栓の取扱訓練

オ 防災器材の配備

防災意識及び防災能力の向上を図るため，防災器材（ヘルメット，レスキューセット，テント等）を地域に配備



(参考) ■防災水利整備事業の全体像

	今回本格運用する設備等	今後整備予定の設備等	合計
①耐震型防火水槽	1基 (1500m ³ 級)	1基 (500m ³ 級)	2基
②送水用動力ポンプ (自家発電設備付)	1基	1基	2基
③ポリエチレン製配水管	580m	990m	1570m
④市民用消火栓	14基	26基	40基
⑤消防隊用消火栓	7基	10基	17基
⑥文化財延焼防止放水システムの整備	—	1基	1基
⑦地域に配備する防災器材の購入 及び訓練等の実施	○	○	

2 市民参加型合同防災訓練及び防災器材配備記念式の実施について

(1) 日 時

平成20年7月23日(水) 午前9時00分から同10時00分まで(雨天決行)

(2) 訓練等参加者

清水学区住民, 東山消防署, 東山消防団, 東山少年消防クラブ等 約240名

(3) 訓練等の概要

ア 訓練想定

花折断層南部を震源とするマグニチュード7.5, 東山区において最大震度7の地震が起き, 火災及び負傷者が発生しているとの想定

イ 避難訓練(～午前8時50分)

地震発生の想定に基づき, 地域住民の方々が高台寺公園への避難訓練を実施

ウ 合同防災訓練(午前9時00分～同9時20分)

(ア) 場 所

東山区榊屋町, 下河原町, 下河原南町及び下弁天町地内(別紙参照)
(一年坂, 二年坂, 高台寺南門通及び高台寺公園)

(イ) 訓練内容

- ・折畳式リヤカー, 担架等の器材を使用した搬送訓練
- ・AEDや応急手当セット等を使用した負傷者救護訓練
- ・地域住民による市民用消火栓14基の一斉放水訓練
- ・消防隊及び消防分団による放水訓練
- ・消防ヘリコプターが, 上空からの映像を訓練現場のモニターへ伝送

エ 防災器材配備記念式（午前9時30分～同9時45分）

（ア）場 所

高台寺公園

（イ）次 第

・あいさつ（門川市長）

・来賓祝辞

・来賓紹介

・防災器材目録の手交

※テント（1式）、折畳式リヤカー（1台）、レスキューセット（2式）、ヘルメット（100個）、安全ベスト（100着）等

・地元代表あいさつ

（ウ）ポンプ庫、防災器材等の展示（午前9時45分～同10時00分）

式典終了後、高台寺公園内において防災器材及びポンプ庫等の展示

3 おむすびミーティングについて

(1) 日 時

平成20年7月23日（水） 午前10時00分から同11時00分まで

(2) 場 所

東山区清水2丁目204-2 市立清水小学校

(3) 出 席 者

・地域住民の方々，文化財関係者

・門川大作京都市長

(4) 進 行（予定）

ア 門川市長あいさつ

イ 出席者紹介

ウ 取組紹介

エ フリートークキング

オ 閉会

○整備概要図

